

県内景気動向調査(2023年4-6月実績、7-9月見通し)

— 県内景気は緩やかに回復している —

株式会社海邦総研(代表取締役社長:新垣学)はこのたび、県内景気動向調査を実施しました。その結果をご報告いたします。

【全体概要】

■ 現状判断

今期(2023年4-6月)の県内企業の景況判断 BSI は 19.5 で「上昇」超。コロナの5類移行により、県民消費や観光需要が回復しており、経済活動がより活発化していることから、「**県内景気は緩やかに回復している**」。

来期(7-9月)の景況見通し BSI は 29.2 で「上昇」超。観光繁忙期への期待も大きい。ただし、原材料高騰や人手不足が顕在化しているだけでなく、感染症の拡大や、世界情勢不安など注視すべき事柄も多く、下振れリスクが大きい状況が続く。

【業種別概要】

■ 観光関連 [回復強まるものの、人手不足が大きな課題]

- コロナの5類移行や旅行支援継続などにより入域観光客数が回復。景況 BSI は 31.0 で「上昇」超。ただし、人手不足や競争激化、仕入れ価格の高騰による価格転嫁など課題が多く、経営環境は厳しい状況となっている。

■ 建設業 [「上昇」超続くも幅は縮小、資材高騰で利益は「下降」超]

- 建設業の今期(4-6月)の景況判断 BSI は 1.4 となり、前期(1-3月)10.9に続き「上昇」超を維持した。他方、「上昇」超幅は前期と比べて縮小していて、景況回復の動きに一服感がみられる。

■ 卸売・小売業 [回復傾向。さらなる価格転嫁が示唆される]

- 卸売・小売業の BSI は 21.5 で「上昇」超。アンケート結果では、県内市場および県外市場(主に観光客)が改善している一方、仕入れ価格 BSI が 64.6 と引き続き高く、経常利益を圧迫している。

■ 飲食サービス業 [「上昇」超も、仕入れ値高騰に振り回される企業多く]

- 飲食サービス業は 25.0 で「上昇」超。市場全体として回復傾向にはあるが、人手不足や仕入れ価格の上昇により、経常利益が下降している。

【雇用】

■ 従業員数 [労働需要は引き続き高止まり]

- 4-6月期の従業員 BSI は 48.2 で大きく「不足」超。いずれの業種も人員が余剰する状況はほとんど見られず、大幅な「不足」超となっている。

《本調査の問い合わせ先》

株式会社 海邦総研 (担当:地域経済調査部 瀬川、当銘)
〒900-0015 那覇市久茂地 2-9-12-4F TEL:098-869-8724

I 県内企業の景況判断 BSI

■ 現状と見通し

- 実績(2023年4-6月期)
 - 全体の景況判断 BSI(実績)は、19.5 で「上昇」超
- 見通し(2023年7-9月期)
 - 全体の景況判断 BSI(見通し)は、29.2 で「上昇」超

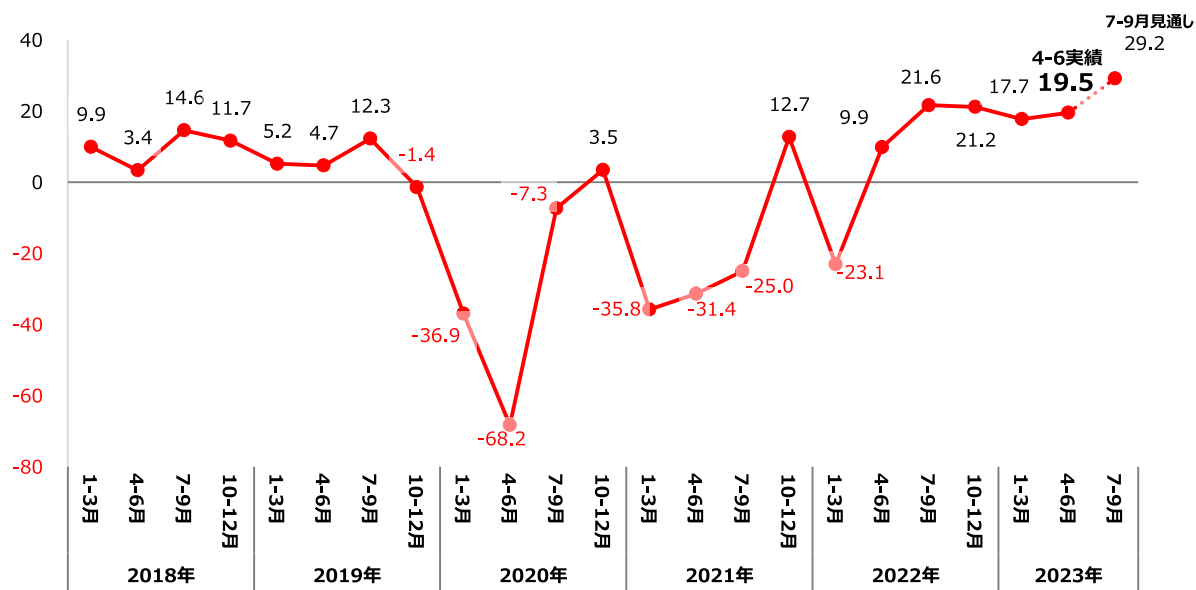
■ 主要業種別結果

- 実績(2023年4-6月期)
 - 「上昇」超は、その他のサービス業(38.5)、不動産業等(38.2)、旅行・宿泊業(31.0)、飲食サービス業(25.0)、卸売・小売業(21.5)、情報通信業(16.7)、製造業(9.5)、建設業(1.4)となっている。
 - 「下降」超は医療・福祉(-23.5)のみとなっている。
- 見通し(2023年7-9月期)
 - 「上昇」超は、飲食サービス業(60.0)、旅行・宿泊業(50.0)、その他のサービス業(32.3)、製造業(28.6)、卸売・小売業(27.7)、不動産業等(26.5)、情報通信業(22.2)、建設業(17.8)、医療・福祉(5.9)となっている。

■ 企業の景況判断BSI (前期比「上昇」-「下降」社数構成比)

時期	2022年				2023年			
	1-3月	4-6月期	7-9月期	10-12月	1-3月	4-6月	4-6月期	7-9月期
	実績	実績	実績	実績	実績	(見通し)	実績	(見通し)
全業種BSI	-23.1	9.9	21.6	21.2	17.7	18.8	19.5	29.2
建設業	13.1	-18.1	-1.5	3.1	10.9	12.5	1.4	17.8
製造業	-36.6	5.3	20.0	42.1	5.6	27.8	9.5	28.6
情報通信業	0.0	0.0	-5.0	21.1	31.6	0.0	16.7	22.2
卸売・小売業	-22.4	4.0	28.0	4.1	2.8	9.9	21.5	27.7
不動産業等	6.1	17.1	14.3	-3.6	27.8	30.6	38.2	26.5
旅行・宿泊業	-41.7	58.1	73.5	51.4	36.8	5.3	31.0	50.0
飲食サービス業	-71.4	40.0	33.3	42.9	52.9	58.8	25.0	60.0
医療・福祉	-43.8	-14.3	-9.1	21.1	-25.0	-6.3	-23.5	5.9
その他のサービス業	-36.0	20.0	29.5	34.3	26.0	28.6	38.5	32.3
資本金別								
1000万円未満	-26.6	19.4	19.3	12.4	8.2	23.5	8.7	28.2
1000~5000万円未満	-17.5	4.7	21.7	25.4	17.4	15.8	19.6	25.8
5000万~1億円未満	-33.3	6.3	27.3	35.4	17.5	20.0	30.0	46.0
1億円以上	-25.0	17.1	30.0	25.0	40.0	16.0	33.3	25.0
従業員数別								
10人未満	-16.0	14.3	8.7	11.3	12.0	25.9	26.2	18.4
10~19人	-26.1	0.0	34.8	29.5	16.1	16.1	10.0	31.4
20~49人	-25.5	4.7	23.6	21.7	4.3	7.4	12.8	27.5
50~99人	-26.9	20.4	11.1	24.2	28.9	26.7	19.6	43.5
100人以上	-29.1	20.3	30.5	36.4	40.0	21.8	37.3	39.2
地域別								
本島北部地区	-37.2	-2.6	5.9	19.4	8.3	5.6	22.2	27.8
本島中部地区	-20.4	5.4	16.7	15.6	10.7	9.3	9.1	26.6
本島南部地区	-16.4	0.0	15.9	22.4	18.3	15.0	13.8	31.0
那覇地区	-19.4	19.0	30.8	30.9	27.3	30.3	28.2	29.1
離島地区	-43.3	38.7	45.5	17.6	30.3	48.5	40.5	37.8

■ BSI 推移



2 各業界別総評

県内の業界別等の概要は以下の通りである。

観光関連 [回復強まるものの、人手不足が大きな課題]

旅行・宿泊業の今期(4-6月)の景況判断 BSI は 31.0 となり、前期(36.8)に引き続き「上昇」超となった。沖縄への入域国内客は 18 カ月連続の前年比増。コロナの 5 類移行と、長らく続いた旅行控えからの反動もあり、全国旅行支援を適用した沖縄商品に人気が集まるほか、まだ海外には行きにくい状況があり、これまで海外を志向していた層にも、沖縄が選ばれているようだ。また、外国客数も 7 万人まで回復し、クルーズ船の寄港数も増加している。

市場は堅調に回復している一方、コロナ前の水準には届いていないこともあり、競争が激しい状況が見られる。大手旅行会社のヒアリングでは、「市場全体で旅行が個人化している中、OTA(オンライン上の旅行代理店)にシェアを大きく奪われている」との懸念が聞かれた。また、宿泊施設に関しても、特に那覇市内はコロナ禍を通して客室数が増えており、市内での客の争奪は激しくなっているようだ。

アンケートでは引き続き「人手不足」「仕入れ価格高騰」の傾向が強く出た。配膳ロボットや自動チェックイン機の導入など、DX による人手不足対策も進められているものの、業態によっては抜本的な解決策を見いだせないケースもあり、一部の宿泊施設は予約制限をかけざるを得ない状況に陥るなど、売上機会の損失を招いている。「仕入れ価格高騰」を受けての価格転嫁が進んでいる状況も見られる。ただし、宿泊施設等のヒアリングからは、「値上がり分全てを転嫁できているわけではない。そもそもコロナ前の水準にも戻せていない」と、今後のさらなる値上げが示唆されている。

来期(7-9月)の景況見通しは 50.0 で大きく「上昇」超。県内市場、県外市場、海外市場共に大きく「上昇」超と見通される一方で、仕入れ価格および人手不足 BSI が顕著に高い結果である。観光客が押し寄せる中、人手不足にどう向き合っていくのか、多くの企業が問われることになりそうだ。

建設業 [「上昇」超続くも幅は縮小、資材高騰などで利益は「下降」超]

建設業の今期(4-6月)の景況判断 BSI は 1.4 となり、前期(1-3月)10.9 に引き続き「上昇」超を維持した。他方で「上昇」超幅は前期と比べて縮小していて、景況回復の動きに一服感がみられる。

商品・サービスの販売価格が 20.5 の「上昇」超だった一方で、原材料等の仕入れ価格は 61.6 と大幅な「上昇」超、経常利益は-19.2 の「下降」超となっている。資材などの仕入れ価格高騰分を販売価格に十分に転嫁しきれず、利益低下が生じている状況がうかがえる。

県内の着工状況は全体的に軟調で、着工建築物工事費予定額は居住用と非居住用ともに 3-5月の各月で前年割れとなった。

完工高上位企業のヒアリングからは「資材の高騰や電気代引き上げなどにより、利益確保はどんどん難しくなってくる。ボリュームで稼ぐしかない」「資材価格の高騰とそれに伴う転嫁により、売上自体は大きく伸びたが、利益の面では奮わなかった」などの意見が挙がった。

アンケートの自由記述では「材料高騰による利益率の減少を防ぐ為に、使用材料の変更、施工方法の検討を行う」など、利益確保に向けて建設事業者が対策を講じている様子が見える。

従業員数について、BSI は 58.9 と大幅な「不足気味」超だった。前出の完工高上位企業は「2023年4月は高卒の新入社員がゼロだった。これまでに無いことで、企業 PR や人材採用の方法をあらためないといけない」と危機感を強くしていた。

コロナ禍で着工時期を見定めていた案件が引き続き動いていることなどから、7-9月期の見通しは 17.8 の「上昇」超。経常利益の見通しは「下降」超のままのため、中長期的には、建設関連事業者の収益改善に向け、建築単価のさらなる引き上げも想定される。

卸売・小売業 [回復傾向。さらなる価格転嫁が示唆される]

今期(4-6月)の卸売・小売業の景況判断 BSI は 21.5 で「上昇」超となった。アンケート結果では、県内市場および県外市場(主に観光客)が改善している一方、仕入れ価格 BSI が 64.6 と引き続き高く、経常利益を圧迫している様子が見られる。

アンケートの自由回答からは「輸送費等の価格転嫁は容易なことではなく、増収減益傾向にある」などの声が聞かれ、厳しい経営環境にあるようだ。

来期(7-9月)の見通しは27.7 で「上昇」超。仕入れ値の上昇幅が高く、また、販売価格も高くなっており、さらなる価格転嫁が示唆される結果となっている。

飲食サービス業 [「上昇」超も、仕入れ値高騰に振り回される企業多く]

今期(4-6月)の飲食サービス業のBSIは25.0「上昇」超となったものの、前期(52.9)からは勢いが低下。市場全体として、回復傾向にはあるが、人手不足や仕入れ価格の上昇により、経常利益が下降している結果となった。

アンケートの自由回答からは「全てが値上がりしているので、外食を控える傾向がある」など、物価高で消費が冷え込みつつあるとする声が聞かれたほか、「価格転嫁をしてもまた値上がりする。値上げを複数回せざるを得ない」など、物価高騰に振り回される企業もある。

来期(7-9月)の見通しは60.0で、大きく「上昇」超。夏場の繁忙期への期待もあり、県内市場、県外市場、海外市場とも大きく「上昇」超と見通されている。

雇用 [従業員数は人手不足感が強まる、臨時・パートは若干増加]

【従業員】

4-6月期の従業員BSIは48.2で大きく「不足」超となっている。いずれの業種も人員が余剰する状況はほとんど見られず、大幅な「不足」超となっている。飲食サービス業、情報通信業、建設業、その他のサービス業などで「不足」超幅が大きくなっている。

3 調査概要および調査対象について

調査の対象、調査方法、回収率等は以下のとおり。

調査概要

項目	内容
調査対象	県内に本社所在地がある2000企業に発送した。 ただし調査対象有効企業数は、宛先不明として返送されてきた16企業を除いた1984企業。
抽出方法	信用調査会社などから提供を受けた。その際、業種、地域については、経済センサス調査基礎調査結果と偏りが少なくなるよう考慮して抽出した。そのほか、各種公開情報等を参考にして発送先を選定した。
調査方法	郵送により調査票を配布・回収 ※一部インターネットによる回答・回収
調査期間	2023年6月9日に調査票を発送し、6月29日到着分までを集計
回収状況	有効回収数:384通(有効回答率:19.4%)

弊社が取りまとめた、県内企業の各種 BSI(Business Survey Index)の算出方法は、以下のとおりである。

$$BSI = (\text{「上昇」と回答した企業構成比}) - (\text{「下降」と回答した企業構成比})$$

なお、BSI は景気の現状や先行きを「上昇」・「下降」といった前期と変化した方向で判断する指標である。BSI がプラスであれば、企業の景況や各種項目が前期と比較して好調であるということであり、BSI がマイナスであれば、景況や各種項目が前期と比較して不調と考えられる。

また、本調査は、比較的、小規模事業所までも網羅した調査となっている点が特徴である。

- ※ 本文中における、カッコ内()の数値は単位が特に記載されていない場合は、その業種、分野の BSI を示す。
- ※ 調査結果について、回答した割合を小数第二位で四捨五入しているため、各項目の合計が 100%にならない場合がある。
- ※ 複数回答の場合は、構成比(パーセント計算)の和が 100.0 を超えるものがある。
- ※ 統計表において n はサンプル数を表す。

(2) 調査結果

回答企業属性

回答企業総数は384社。構成比は以下の通りとなっている。

【資本金】

	選択肢	n	%
1	1000万円未満	103	26.8
2	1000万円～5000万円未満	194	50.5
3	5000万円～1億円未満	50	13.0
4	1億円以上	24	6.3
	無回答	13	3.4
	全体	384	100.0

【従業員数】

	選択肢	n	%
1	10人未満	103	26.8
2	10～19人	70	18.2
3	20～49人	109	28.4
4	50～99人	46	12.0
5	100人以上	51	13.3
	無回答	5	1.3
	全体	384	100.0

【売上先】

	選択肢	n	%
1	県内売上50%以上	308	80.2
2	県外売上50%以上	71	18.5
3	海外売上20%以上	16	4.2

【業種】

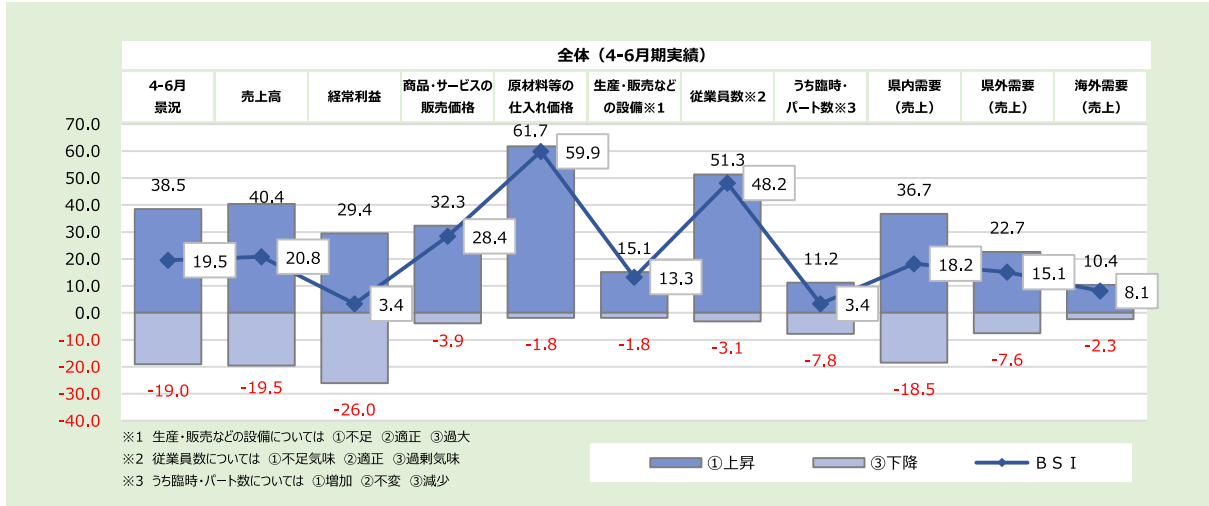
	選択肢	n	%
1	農業、林業、漁業	1	0.3
2	建設業	73	19.0
3	製造業	42	10.9
4	情報通信業	18	4.7
5	卸売・小売業	65	16.9
6	不動産業	34	8.9
7	旅行・宿泊業	42	10.9
8	飲食サービス業	20	5.2
9	医療、福祉	17	4.4
10	その他のサービス業	65	16.9
11	その他	7	1.8
	無回答	0	0.0
	全体	384	100.0

【地域】

	選択肢	n	%
1	北部	36	9.4
2	中部	143	37.2
3	南部	58	15.1
4	那覇	110	28.6
5	離島	37	9.6
	無回答	0	0.0
	全体	384	100.0

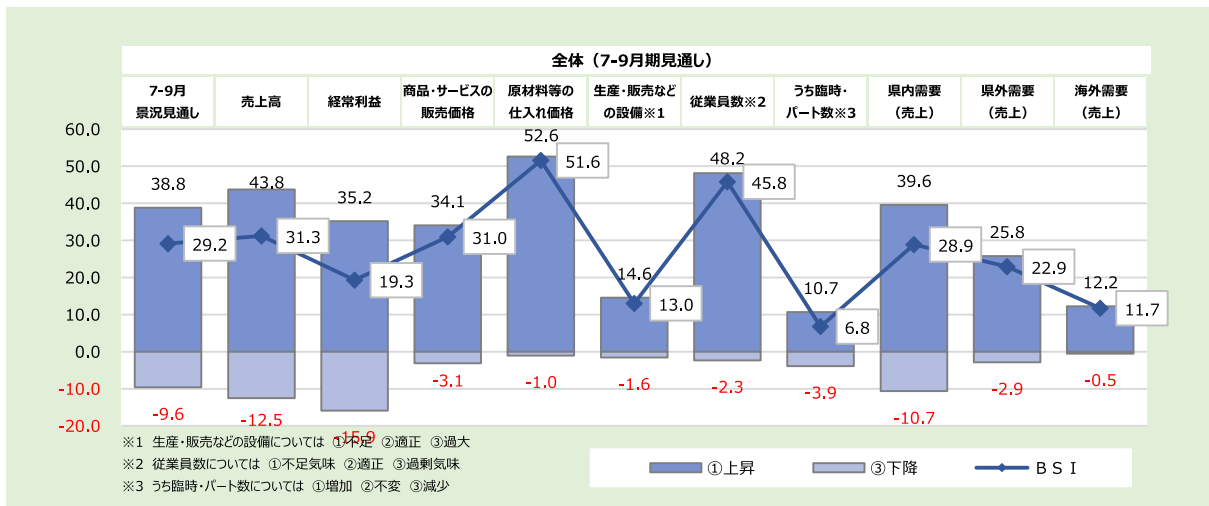
■ 4-6 月期の現状(1-3 月期との比較) BSI **全体** **実績**

- 4-6 月期の景況 BSI は 19.5 で「上昇」超。売上高、経常利益共に「上昇」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超。仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要共に「上昇」超となっている。



■ 7-9 月期の見通し(4-6 月期との比較) BSI **全体** **見通し**

- 7-9 月期の景況見通しは 29.2 で「上昇」超。売上高、経常利益共に「上昇」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超。仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要共に「上昇」超となっている。



■ 4-6 月期の景況判断要因 全体 景況判断要因

- 4-6 月期の景況について「上昇」とした 148 社における景況上昇の要因は、「県内需要の動向」(75.0%)が最も多く、次いで「県外需要の動向」(45.9%)、「海外需要」(18.9%)「販売価格の動向」(18.9%)が続いた。

4-6 月期景況の上昇要因

景況判断要因 (上昇)	回答数 (n=148)	構成比 (%)
県内需要 (売上) の動向	111	75.0
県外需要 (売上) の動向	68	45.9
海外需要 (売上) の動向	28	18.9
販売価格の動向	28	18.9
仕入れ価格の動向	16	10.8
仕入れ以外のコストの動向	9	6.1
資金繰り・資金調達の動向	8	5.4
株式・不動産等の資産価格の動向	2	1.4
為替レートの動向	3	2.0
その他	4	2.7
無回答	0	0.0

- 「下降」とした 73 社における景況下降の要因は、「県内需要の動向」(72.6%)が最も多く、「仕入れ価格の動向」(37.0%)、「県外需要の動向」(20.5%)、「仕入れ以外のコストの動向」(20.5%)、「販売価格の動向」(17.8%)が続いた。

4-6 月期景況の下降要因

景況判断要因 (下降)	回答数 (n=73)	構成比 (%)
県内需要 (売上) の動向	53	72.6
県外需要 (売上) の動向	15	20.5
海外需要 (売上) の動向	5	6.8
販売価格の動向	13	17.8
仕入れ価格の動向	27	37.0
仕入れ以外のコストの動向	15	20.5
資金繰り・資金調達の動向	5	6.8
株式・不動産等の資産価格の動向	0	0.0
為替レートの動向	0	0.0
その他	6	8.2
無回答	1	1.4

■ 7-9月期の景況見通し判断要因 全体 景況見通し判断要因

- 7-9月期の見通しを「上昇」とした149社における上昇要因は、「県外需要の動向」(98.6%)、が最も多く、次いで「県内需要の動向」(77.2%)、「海外需要の動向」(49.3%)、「販売価格の動向」(42.5%)が続いた。

7-9月期景況の見通し:上昇要因

景況見通し判断要因(上昇)	回答数 (n=149)	構成比 (%)
県内需要(売上)の動向	115	77.2
県外需要(売上)の動向	72	98.6
海外需要(売上)の動向	36	49.3
販売価格の動向	31	42.5
仕入れ価格の動向	12	16.4
仕入れ以外のコストの動向	8	11.0
資金繰り・資金調達の動向	5	6.8
株式・不動産等の資産価格の動向	1	1.4
為替レートの動向	0	0.0
その他	6	8.2
無回答	0	0.0

- 「下降」とした37社における下降要因は、「県内需要の動向」が64.9%で最も多く、次いで「仕入れ価格の動向」(40.5%)、「仕入れ以外のコストの動向」(35.1%)、「県外需要の動向」(29.7%)、「販売価格の動向」(18.9%)が続いた。

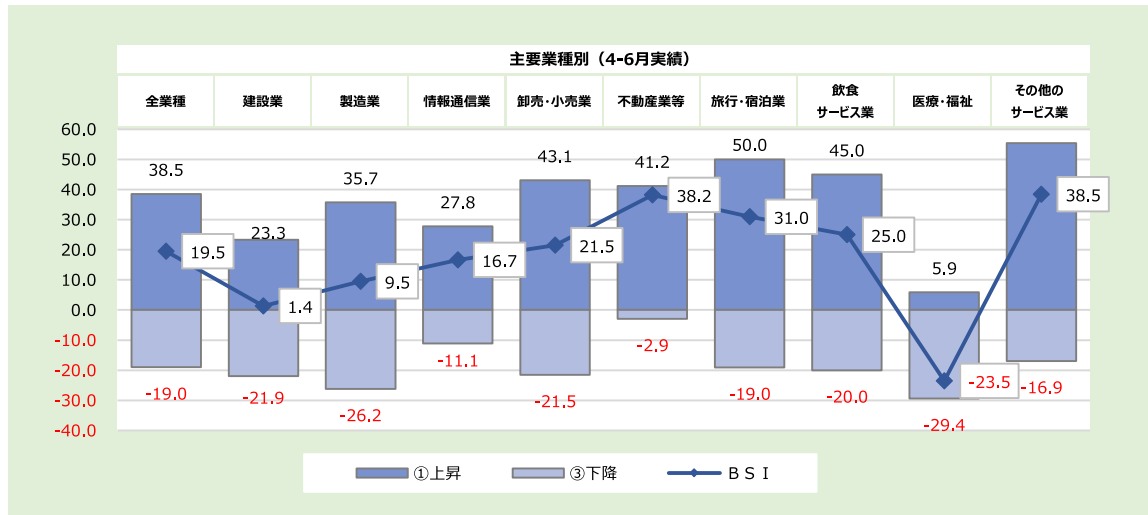
7-9月期景況の見通し:下降要因

景況見通し判断要因(下降)	回答数 (n=37)	構成比 (%)
県内需要(売上)の動向	24	64.9
県外需要(売上)の動向	11	29.7
海外需要(売上)の動向	3	8.1
販売価格の動向	7	18.9
仕入れ価格の動向	15	40.5
仕入れ以外のコストの動向	13	35.1
資金繰り・資金調達の動向	4	10.8
株式・不動産等の資産価格の動向	0	0.0
為替レートの動向	2	5.4
その他	1	2.7
無回答	1	2.7

【主要業種別 BSI】

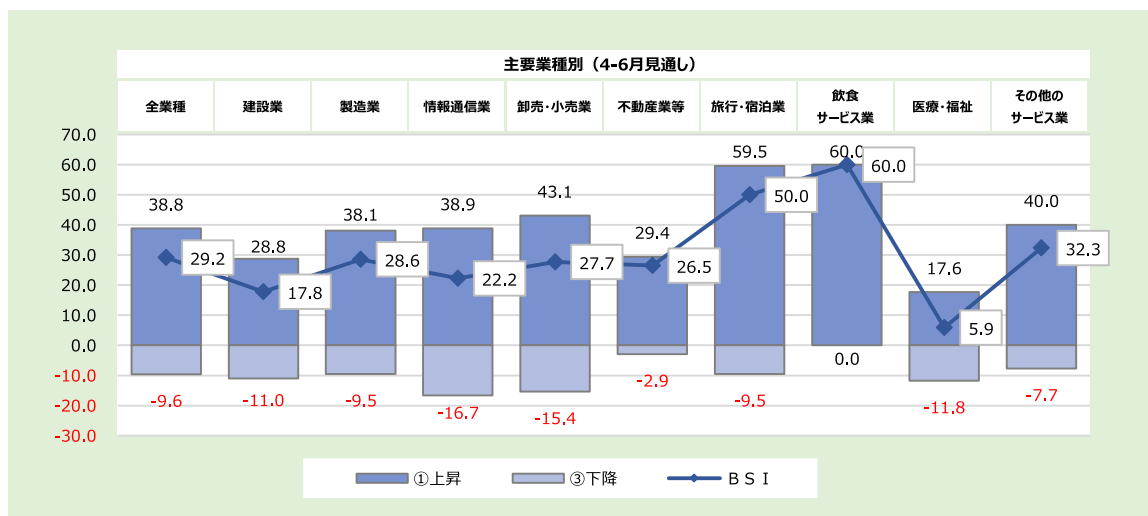
■ 4-6 月期の現状(1-3 月期との比較) 主要業種別 実績

- 4-6 月期の景況 BSI は全体では、19.5 で「上昇」超となっている。
- 「上昇」超は、その他のサービス業(38.5)、不動産業等(38.2)、旅行・宿泊業(31.0)、飲食サービス業(25.0)、卸売・小売業(21.5)、情報通信業(16.7)、製造業(9.5)、建設業(1.4)となっている。
- 「下降」超は医療・福祉(-23.5)のみとなっている。



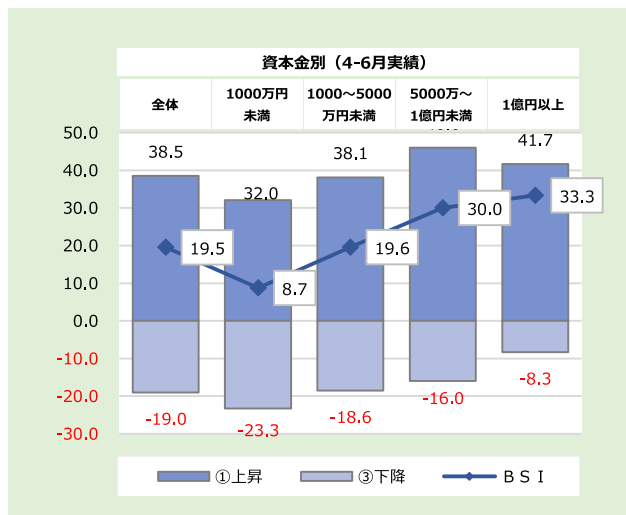
■ 7-9 月期の見通し(4-6 月期との比較) 主要業種別 見通し

- 全体では 29.2 で「上昇」超となっている。
- 「上昇」超は、飲食サービス業(60.0)、旅行・宿泊業(50.0)、その他のサービス業(32.3)、製造業(28.6)、卸売・小売業(27.7)、不動産業等(26.5)、情報通信業(22.2)、建設業(17.8)、医療・福祉(5.9)と、全ての産業が「上昇」超となっている。



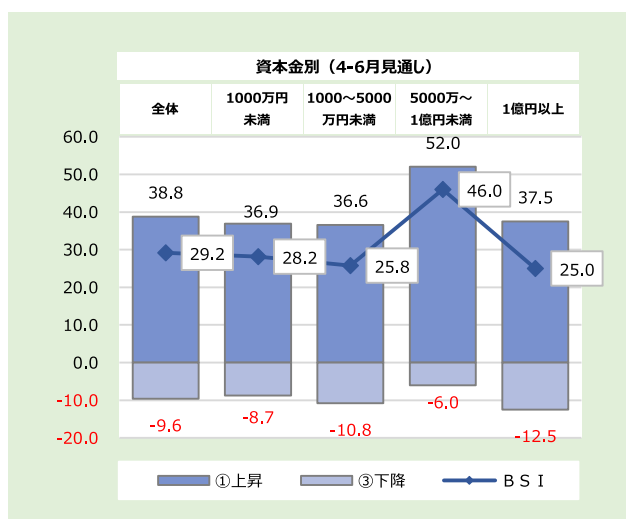
■ 4-6 月期の現状(1-3 月期との比較) 資本金別 実績

➤ 4-6 月期の景況は、資本金規模に関わらず、全体として「上昇」超となっている。



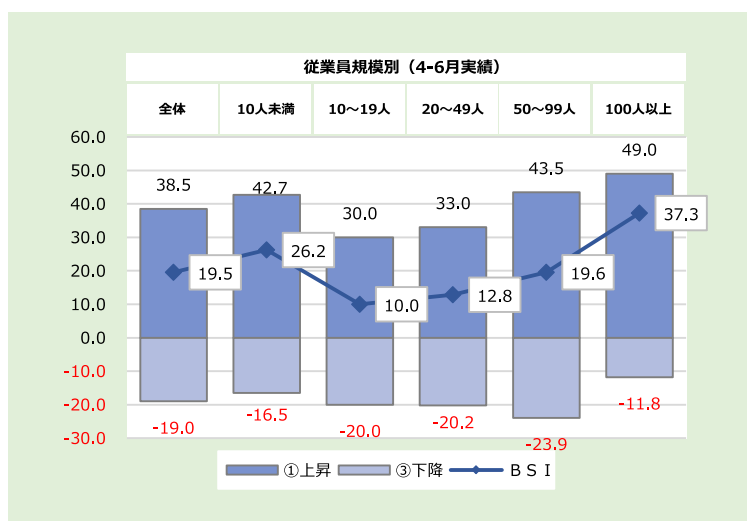
■ 7-9 月期の見通し(4-6 月期との比較) 資本金別 見通し

➤ 7-9 月期の見通しは、資本金規模に関わらず、全体として「上昇」超となっている。



■ 4-6 月期の現状(1-3 月期との比較) 従業員数別 実績

➤ 4-6 月期の景況は、従業員規模に関わらず全体として「上昇」超となっている。



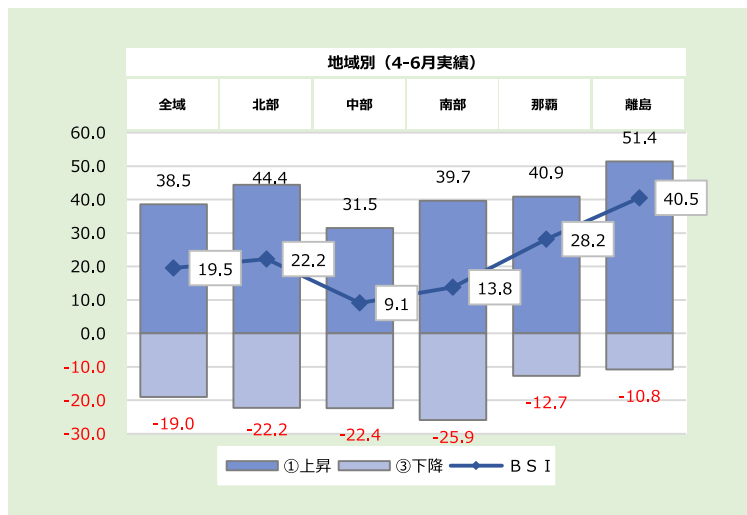
■ 7-9 月期の見通し(4-6 月期との比較) 従業員数別 見通し

➤ 7-9 月期の見通しは、従業員規模に関わらず全体として「上昇」超となっている。



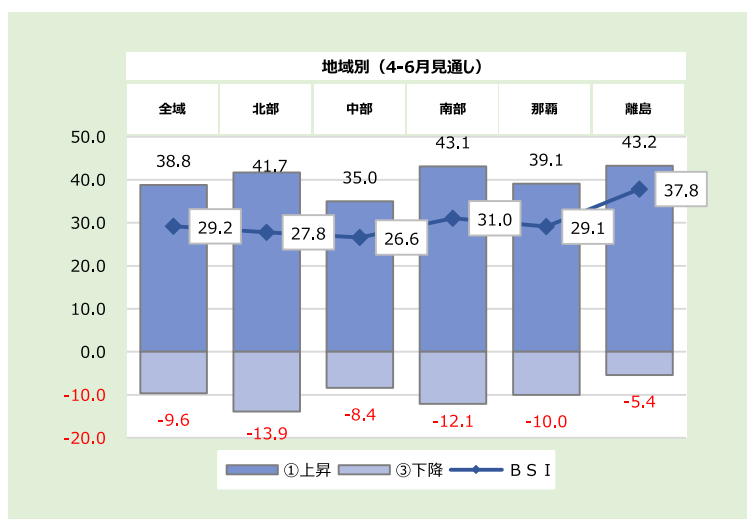
■ 4-6 月期の現状(1-3 月期との比較) **地域別** **実績**

- 4-6 月期の景況は、全ての地域で「上昇」超となっている。
- 離島で特に高くなっている一方、中部で最も低くなっている。



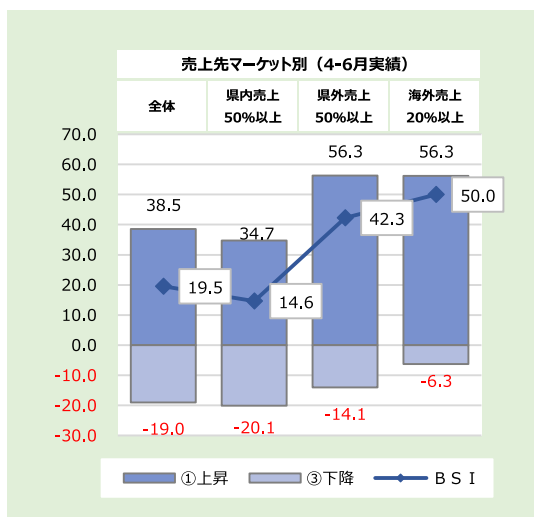
■ 7-9 月期の見通し(4-6 月期との比較) **地域別** **見通し**

- 7-9 月期の景況見通しは、全ての地域で「上昇」超となっている。



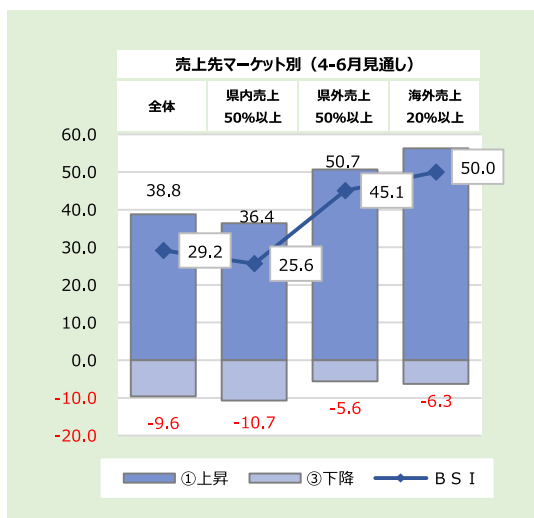
■ 4-6 月期の現状(1-3 月期との比較) **売上先マーケット別** **実績**

➤ 4-6 月期の景況は、売上先マーケットに関わらず全て「上昇」超となっている。



■ 7-9 月期の見通し(4-6 月期との比較) **売上先マーケット別** **見通し**

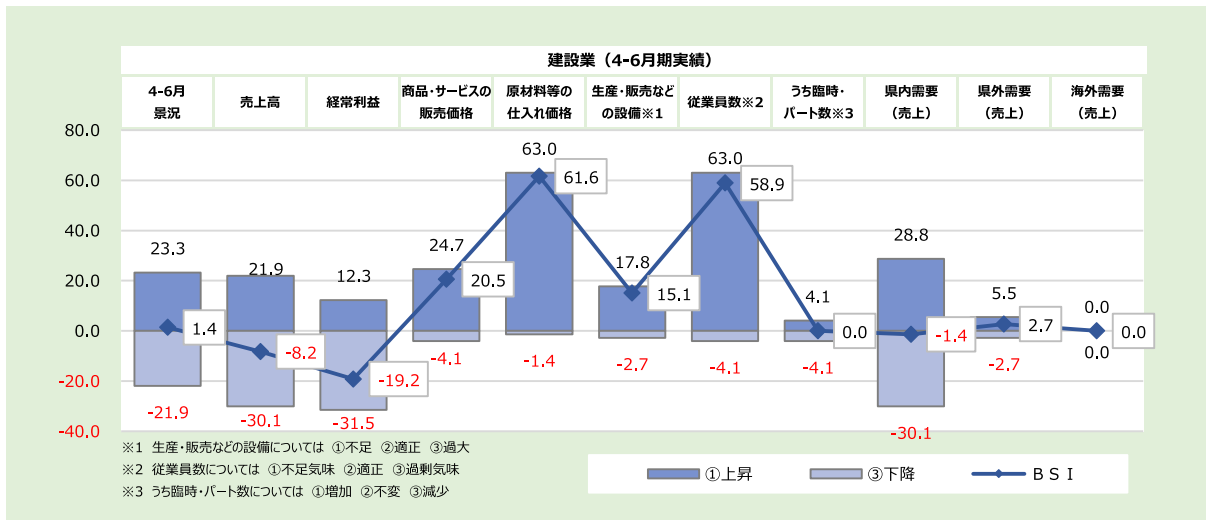
➤ 7-9 月期の景況見通しは、売上先マーケットに関わらず全て「上昇」超となっている。



【主要業種毎の集計】

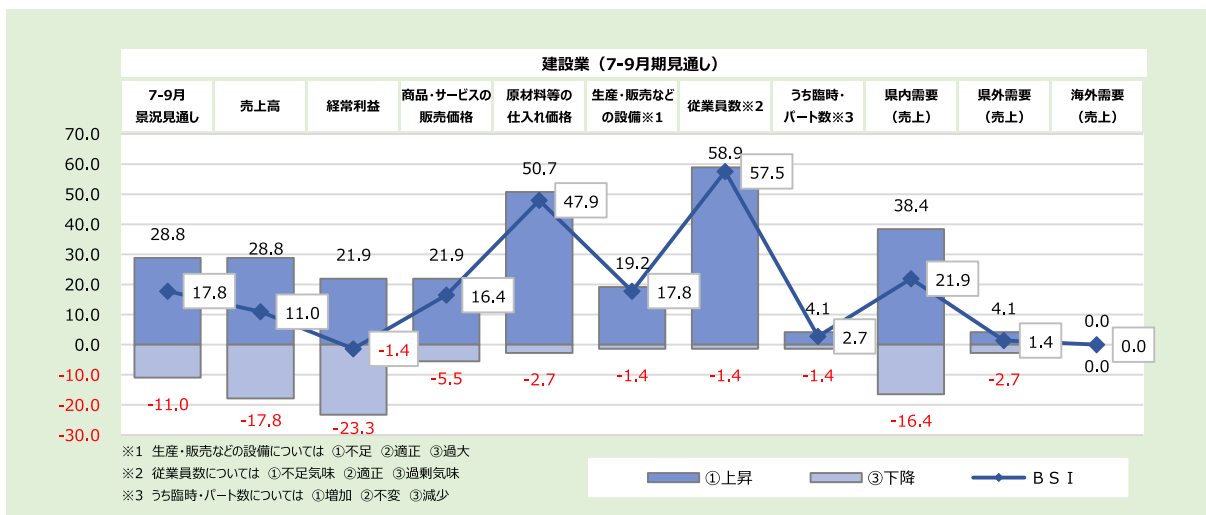
■ 2023年4-6月期の現状(1-3月期との比較) **建設業** **実績**

- 建設業の4-6月期の景況BSIは1.4で若干の「上昇」超。売上高、経常利益がともに「下降」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超。仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は0.0となっている。
- 県内需要は若干の「下降」超。県外需要は若干「上昇」超、海外需要は0.0となっている。



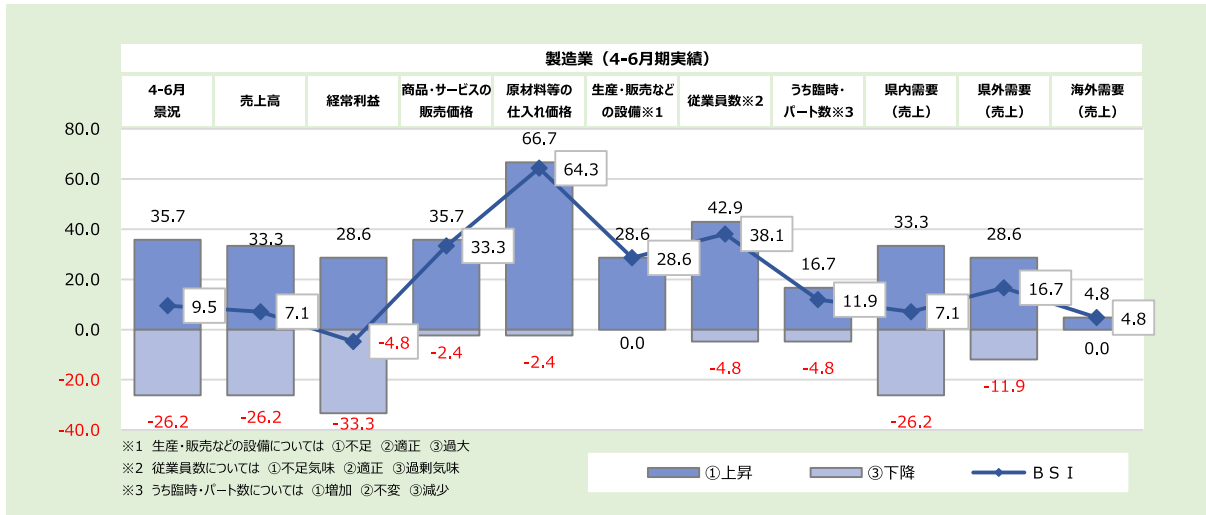
■ 7-9月期の見通し(4-6月期との比較) **建設業** **見通し**

- 7-9月期の景況見通しは17.8で「上昇」超。売上高は「上昇」超だが、経常利益は「下降」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超。仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は若干の「増加」超(2.7)となっている。
- 県内需要は「上昇」超、県外需要は若干「上昇」超、海外需要は0.0となっている。



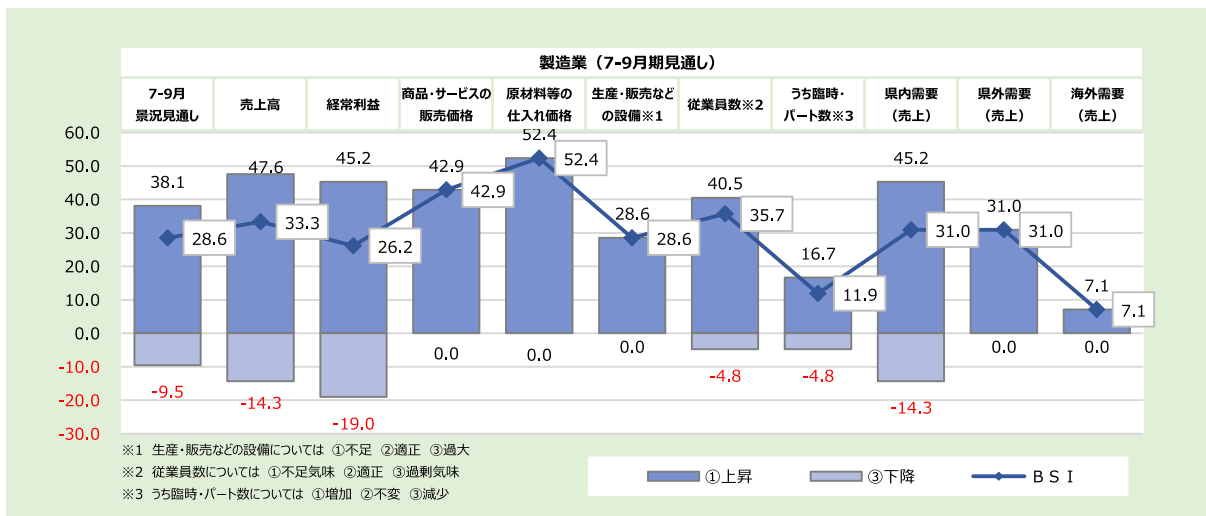
■ 2023年4-6月期の現状(1-3月期との比較) **製造業** **実績**

- 製造業の4-6月期の景況は9.5で「上昇」超。売上高は「上昇」超も、経常利益は「下降」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超。仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備、従業員数は「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要は共に「上昇」超となっている。



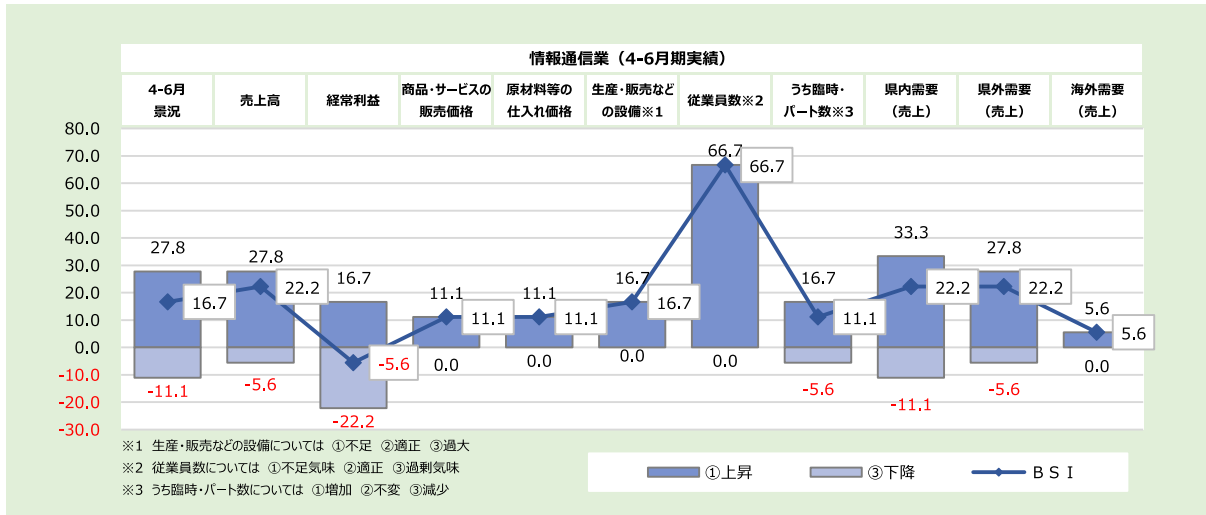
■ 7-9月期の見通し(4-6月期との比較) **製造業** **見通し**

- 7-9月期の景況見通しは28.6で「上昇」超。売上高、経常利益は共に「上昇」超となっている。
- 販売価格、仕入れ価格は共に大きく「上昇」超となっている。
- 設備、従業員数は共に「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要は共に「上昇」超となっている。



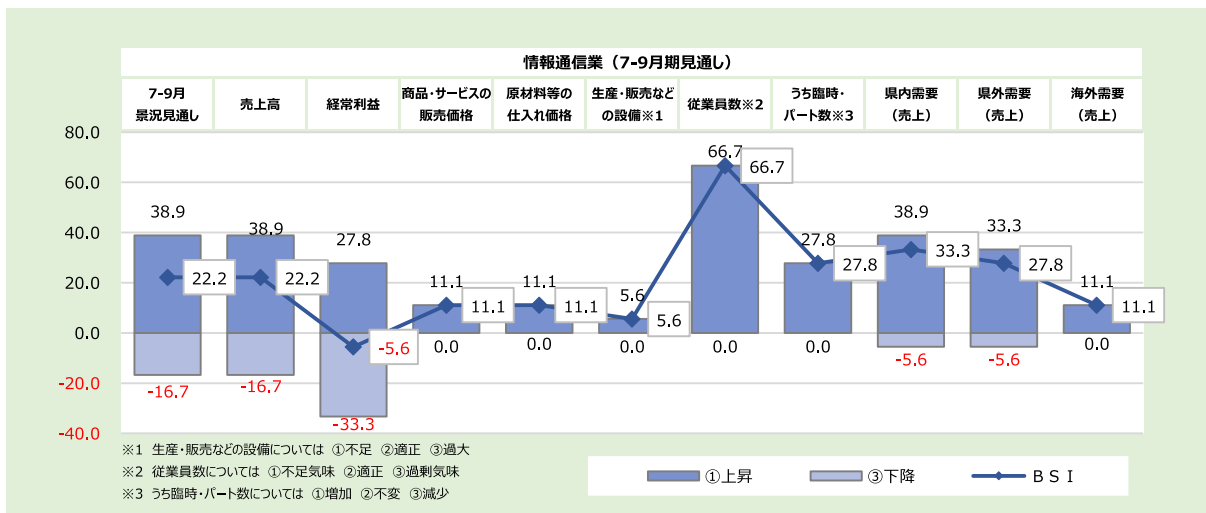
■ 4-6月期の現状(1-3月期との比較) **情報通信業** **実績**

- 情報通信業の4-6月期の景況は16.7で「上昇」超。売上高は「上昇」超も、経常利益は「下降」超となっている。
- 販売価格、仕入れ価格は共に「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要は共に「上昇」超となっている。



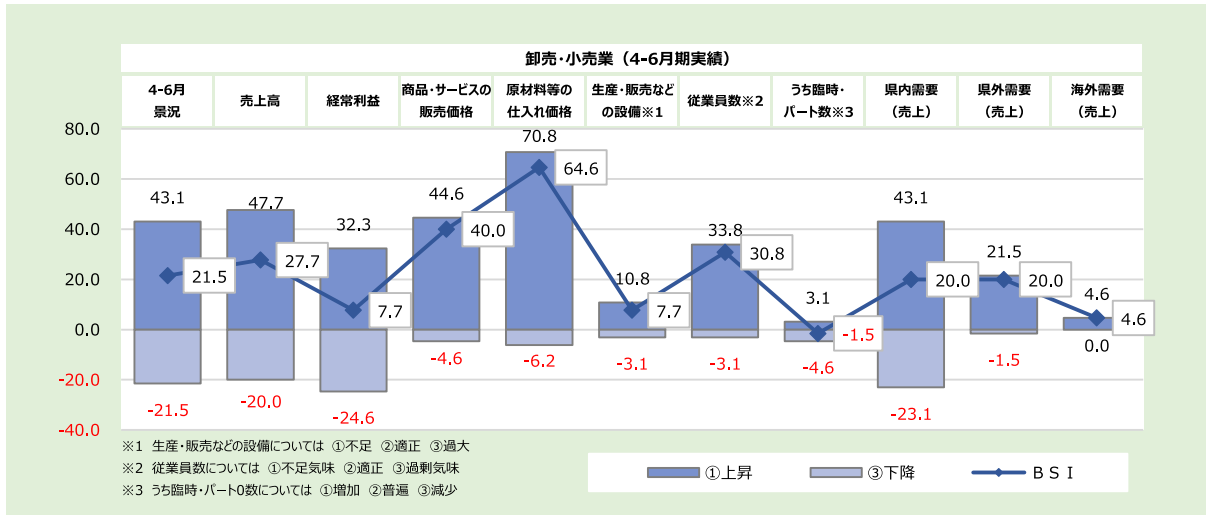
■ 7-9月期の見通し(4-6月期との比較) **情報通信業** **見通し**

- 7-9月期の景況見通しは22.2で「上昇」超。売上高は「上昇」超も、経常利益は「下降」超となっている。
- 販売価格、仕入れ価格は共に「上昇」超となっている。
- 設備は若干の「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要は共に「上昇」超となっている。



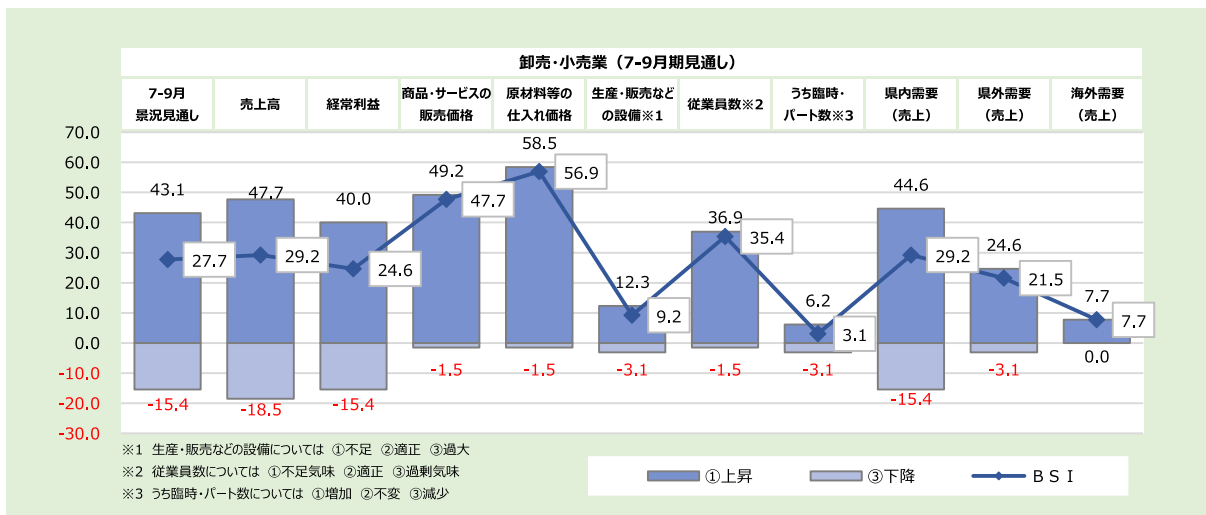
■ 4-6月期の現状(1-3月期との比較) **卸売・小売業** **実績**

- 卸売・小売業の4-6月期の景況は21.5で「上昇」超。売上高、経常利益は共に「上昇」超となっている。
- 販売価格、仕入れ価格共に大きく「上昇」超となっている。
- 設備、従業員数は「不足」超。臨時・パート数は若干「減少」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要は共に「上昇」超となっている。



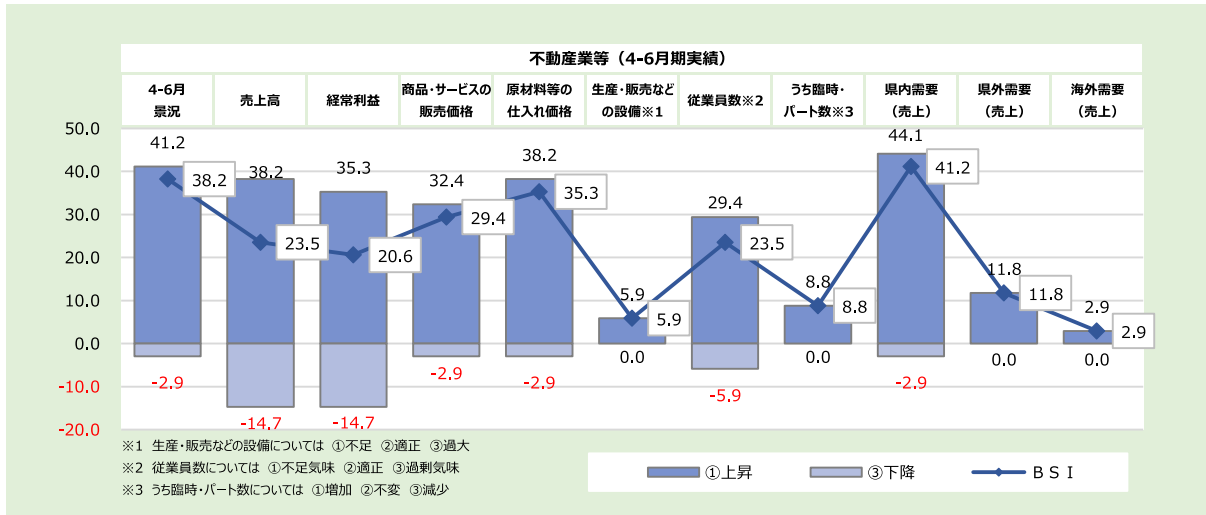
■ 7-9月期の見通し(4-6月期との比較) **卸売・小売業** **見通し**

- 7-9月期の景況見通しは27.7で「上昇」超。売上高、経常利益は共に「上昇」超となっている。
- 販売価格、仕入れ価格共に大きく「上昇」超となっている。
- 設備、従業員数は「不足」超。臨時・パート数は若干「増加」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要は共に「上昇」超となっている。



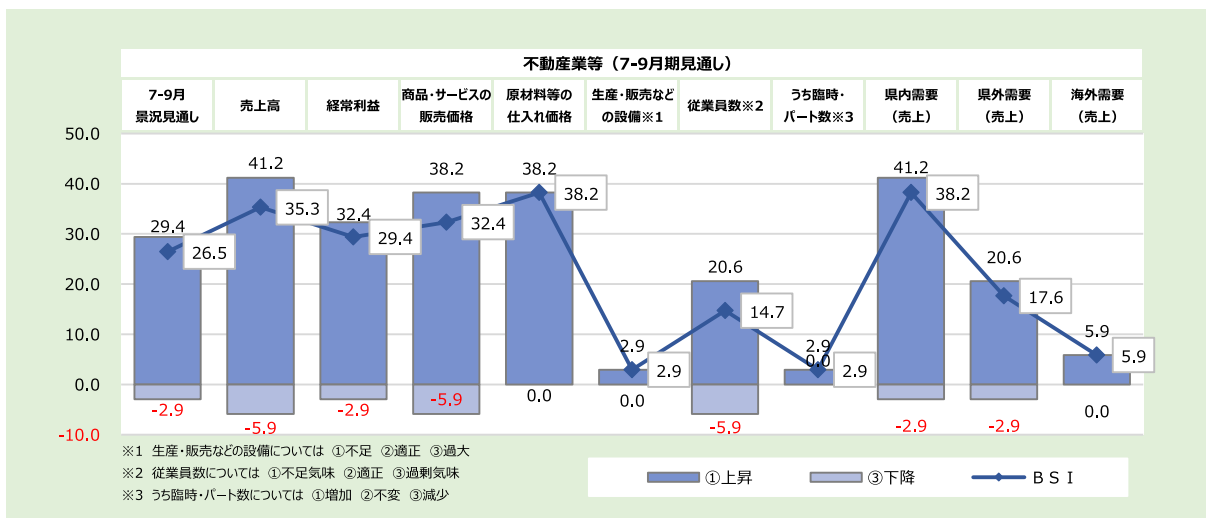
■ 4-6月期の現状(1-3月期との比較) **不動産業等** **実績**

- 不動産業等の4-6月期の景況は38.2で「上昇」超。売上高、経常利益共に「上昇」超となっている。
- 販売価格、仕入れ価格は共に「上昇」超となっている。
- 設備、従業員数は共に「不足」超、臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要は大きく「上昇」超、県外需要は「上昇」超、海外需要は若干「上昇」超となっている。



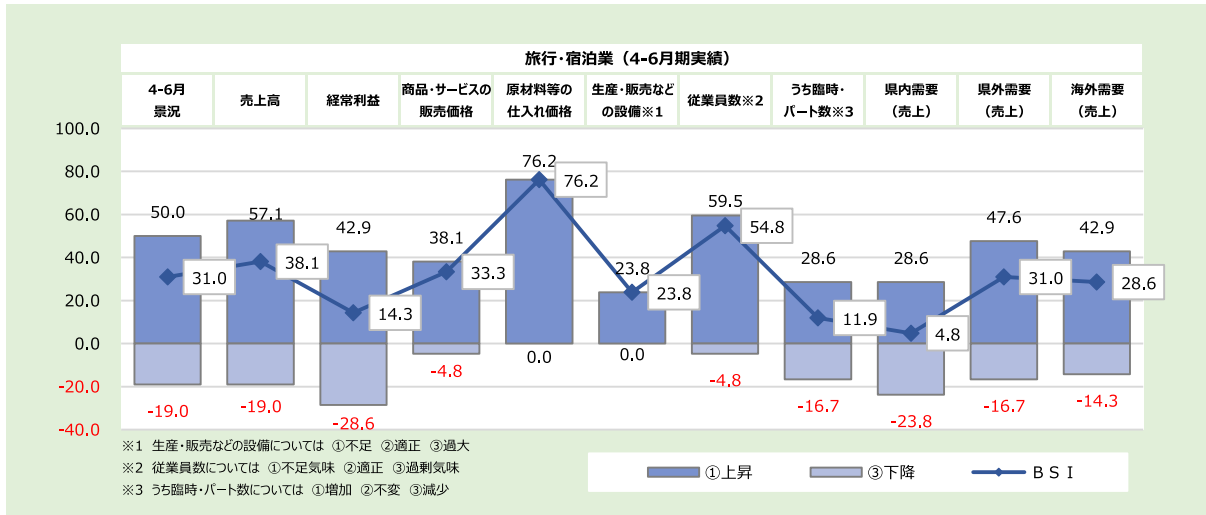
■ 7-9月期の見通し(4-6月期との比較) **不動産業等** **見通し**

- 7-9月期の景況見通しは26.5で「上昇」超。売上高、経常利益は共に「上昇」超となっている。
- 販売価格、仕入れ価格は共に「上昇」超となっている。
- 設備は若干「不足」超、従業員数は「不足」超、臨時・パート数は若干「増加」超となっている。
- 県内需要は大きく「上昇」超、県外需要、海外需要は共に「上昇」超となっている。



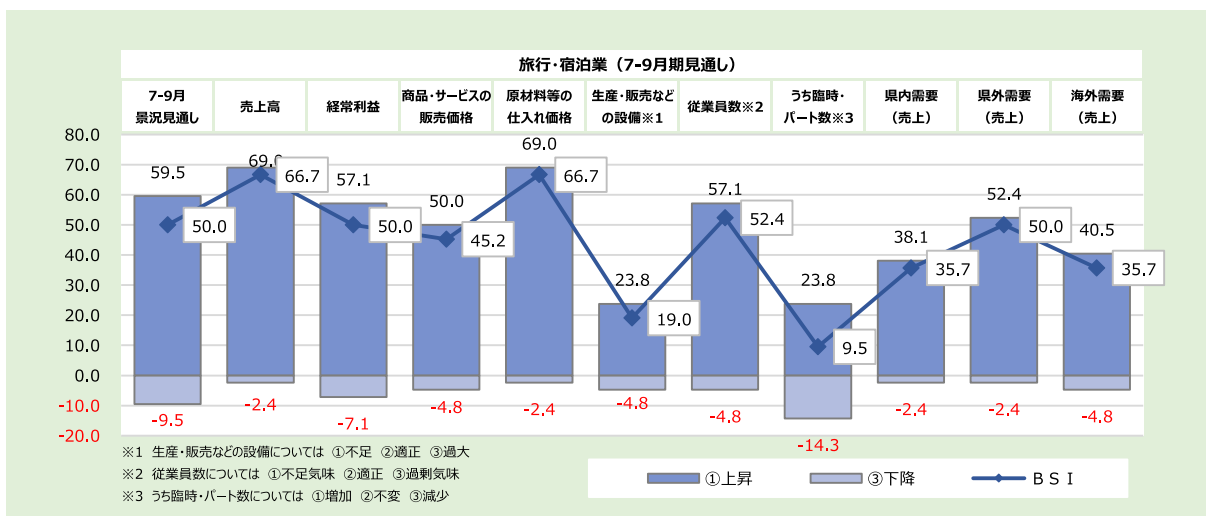
■ 4-6月期の現状(1-3月期との比較) **旅行・宿泊業** **実績**

- 旅行・宿泊業の4-6月期の景況は31.0で「上昇」超。売上高、経常利益は共に「上昇」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超。仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超、臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要は共に「上昇」超となっている。



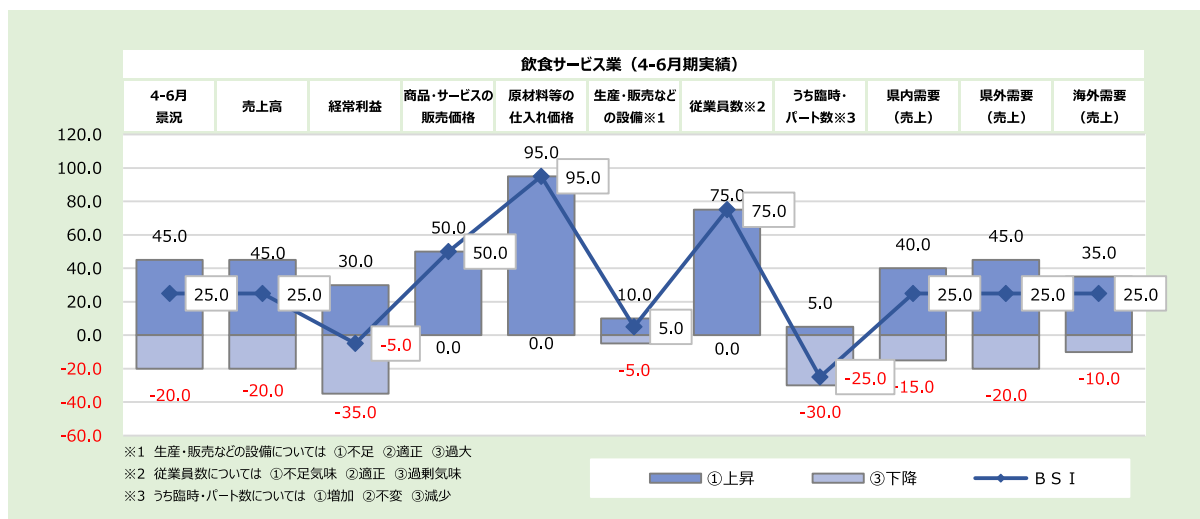
■ 7-9月期の見通し(4-6月期との比較) **旅行・宿泊業** **見通し**

- 7-9月期の景況見通しは50.0で大きく「上昇」超。売上高、経常利益も共に大きく「上昇」超となっている。
- 販売価格、仕入れ価格は共に大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超、臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要は共に「上昇」超となっている。



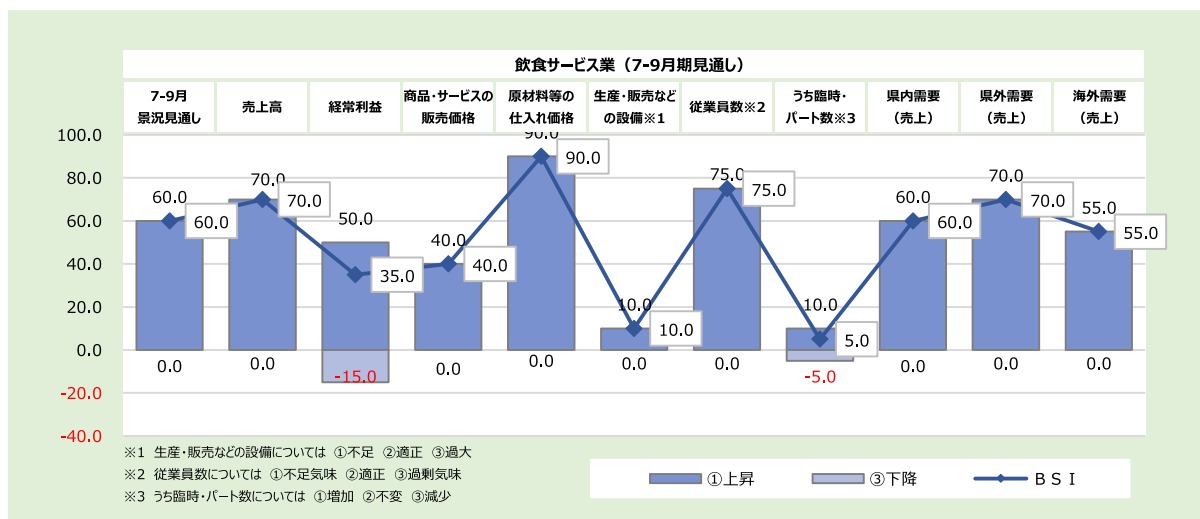
■ 4-6月期の現状(1-3月期との比較) **飲食サービス業** **実績**

- 飲食サービス業の4-6月期の景況は25.0で「上昇」超。売上高は「上昇」超も、経常利益は「下降」超となっている。
- 販売価格、仕入れ価格は共に大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「減少」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要共に「上昇」超となっている。



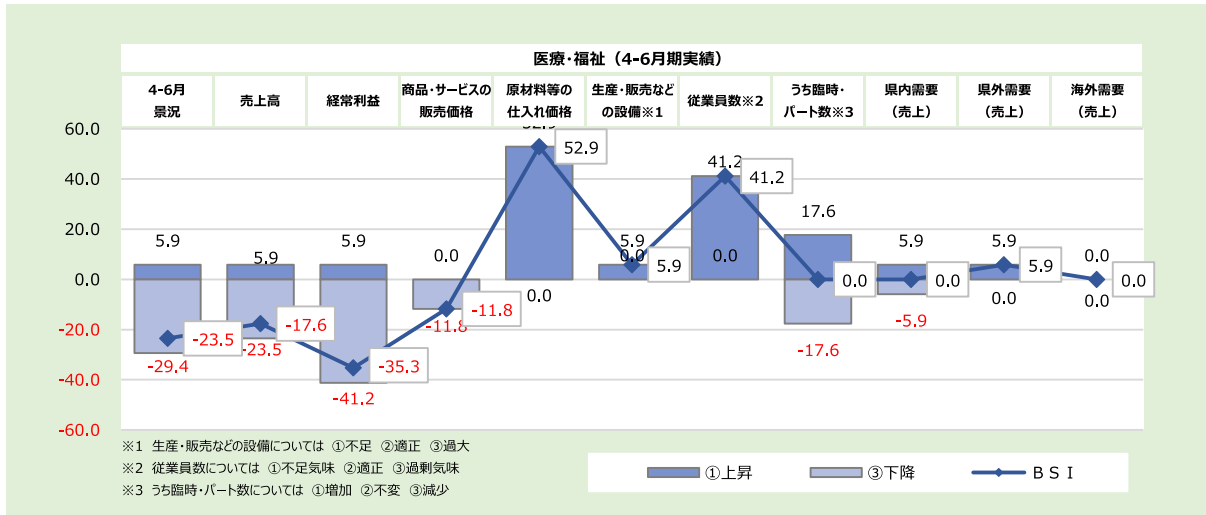
■ 7-9月期の見通し(4-6月期との比較) **飲食サービス業** **見通し**

- 7-9月期の景況見通しは60.0で大きく「上昇」超。売上高は大きく「上昇」超、経常利益も「上昇」超となっている。
- 販売価格、仕入れ価格共に大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要は共に大きく「上昇」超となっている。



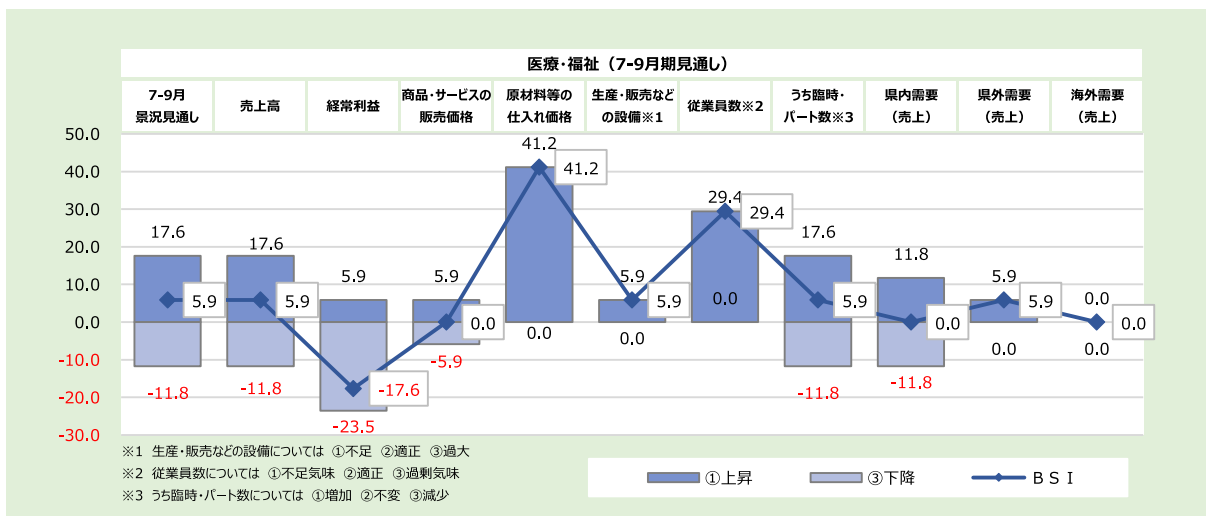
■ 4-6月期の現状(1-3月期との比較) **医療・福祉** **実績**

- 医療・福祉の4-6月期の景況は-23.5で「下降」超。売上高、経常利益共に「下降」超となっている。
- 販売価格は「下降」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は0.0となっている。
- 県内需要、海外需要は0.0、県外需要は「上昇」超となっている。



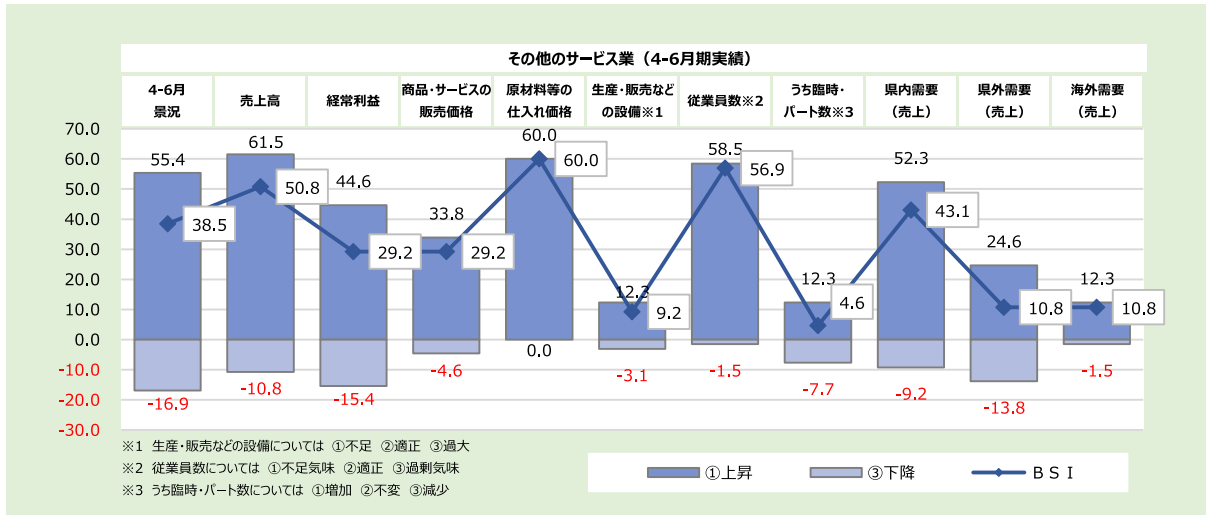
■ 7-9月期の見通し(4-6月期との比較) **医療・福祉** **見通し**

- 7-9月期の見通しは5.9で「上昇」超。売上高は「上昇」超も、経常利益は「下降」超となっている。
- 販売価格は0.0、仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備、従業員数は「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要、海外需要は0.0、県外需要は「上昇」超となっている。



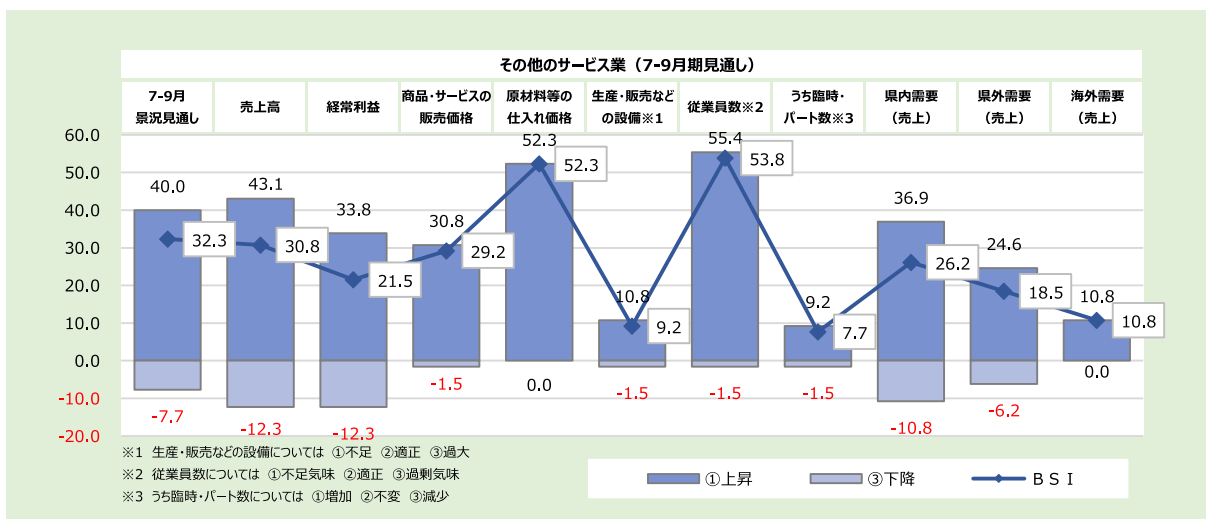
■ 4-6月期の現状(1-3月期との比較) **その他のサービス業** **実績**

- その他のサービス業の4-6月期の景況は38.5で「上昇」超。売上高、経常利益共に「上昇」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超、パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要は大きく「上昇」超。県外需要、海外需要も共に「上昇」超となっている。



■ 7-9月期の見通し(4-6月期との比較) **その他のサービス業** **見通し**

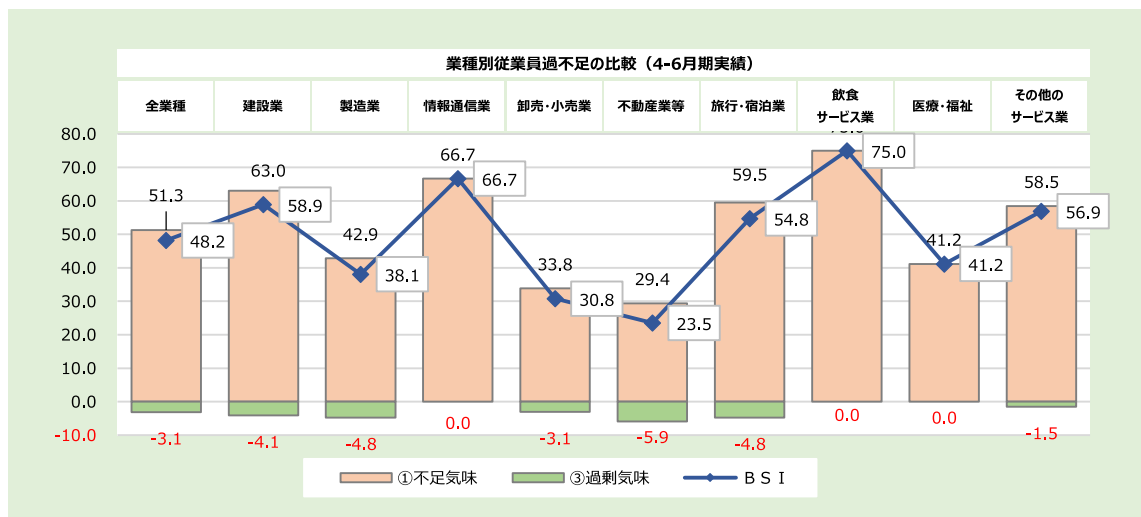
- 7-9月期の景況見通しは32.3で「上昇」超。売上高、経常利益は共に「上昇」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超、臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要共に「上昇」超となっている。



【雇用関連集計】

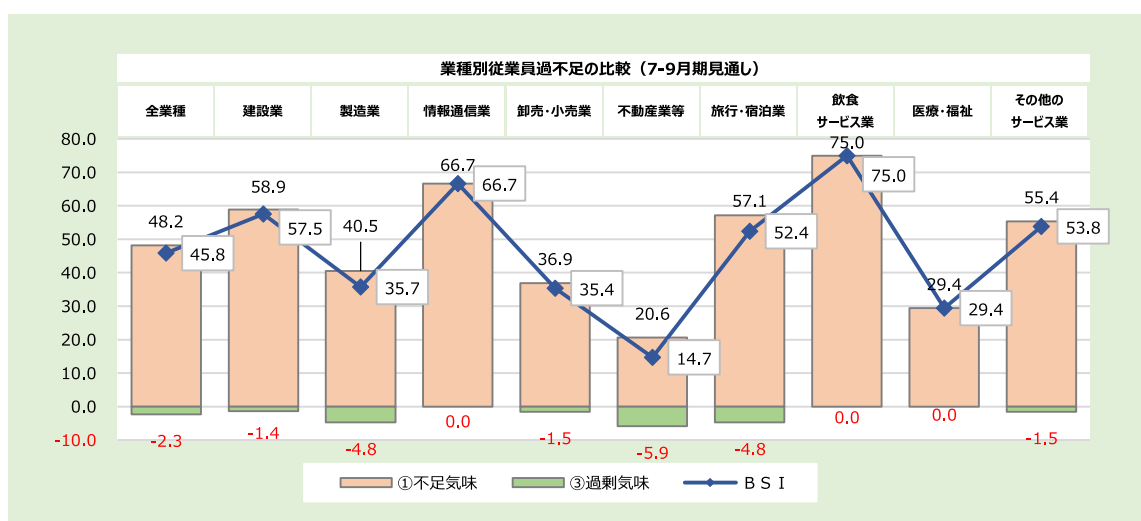
■ 4-6月期の従業員数(1-3月期との比較) 全体 従業員数実績

- 4-6月期の従業員 BSI は 48.2 で大きく「不足」超となっている。
- いずれの業種も人員が余剰する状況は非常に少なく、「不足」超となっている。
- 飲食サービス業、情報通信業、建設業、その他のサービス業、旅行・宿泊業などで「不足」超幅が大きくなっている。



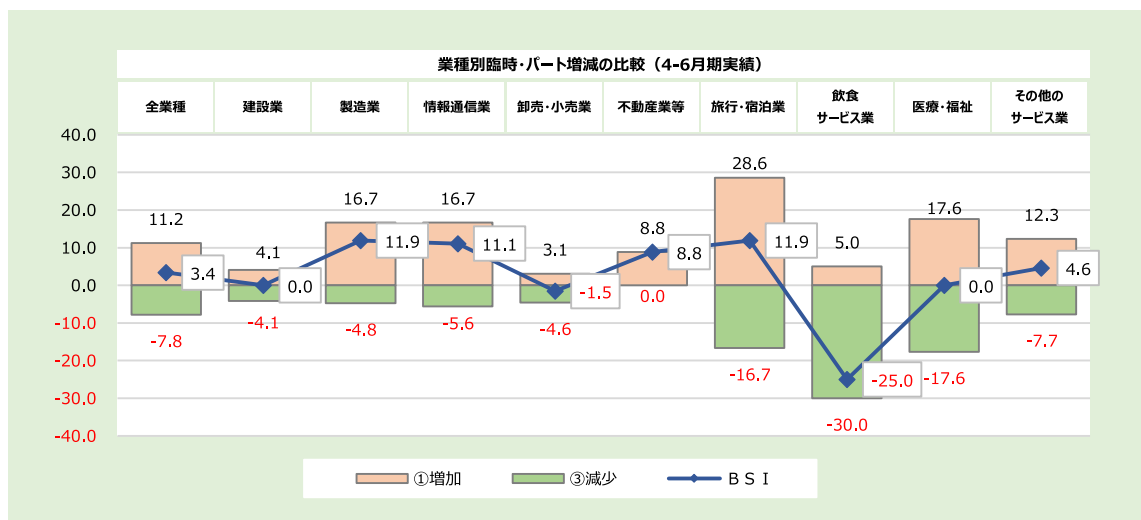
■ 7-9月期の従業員数見通し(4-6月期との比較) 全体 従業員数見通し

- 7-9月期の従業員の見通し BSI は 45.8 で大きく「不足」超となっている。
- いずれの業種も人員が余剰する状況は非常に少なく、「不足」超となっている。
- 特に飲食サービス業、情報通信業、建設業、その他のサービス業、旅行・宿泊業などで「不足」超幅が大きくなっている。



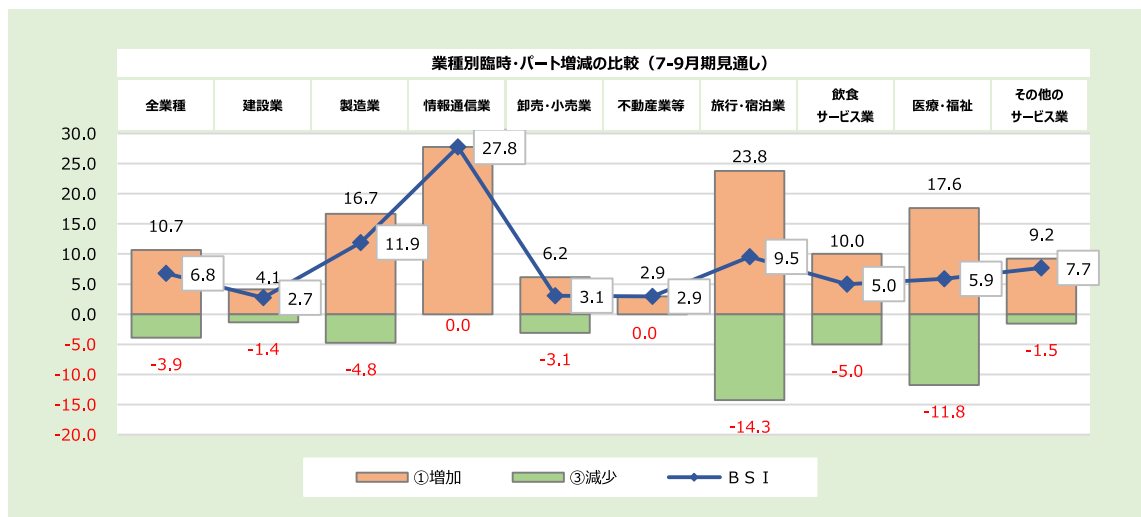
■ 4-6 月期の臨時・パート数(1-3 月期との比較) 全体 臨時・パート実績

- 4-6 月期の臨時・パートの BSI は 3.4 で若干「増加」超となっている。
- 飲食サービス業で「減少」幅が多くなっている。



■ 7-9 月期の臨時・パート数見通し(4-6 月期との比較) 全体 臨時・パート見通し

- 7-9 月期の臨時・パートの見通し BSI は 6.8 で「増加」超となっている。
- 情報通信業や旅行・宿泊業で、「増加」超が多くなっている。



主要業種別・項目別 BSI 一覧表

■全体BSI

時期	2022年				2023年			
	1-3月	4-6月期	7-9月期	10-12月	1-3月	4-6月	4-6月期	7-9月期
	実績	実績	実績	実績	実績	(見通し)	実績	(見通し)
景況BSI	-23.1	9.9	21.6	21.2	17.7	18.8	19.5	29.2
売上高	-21.0	9.1	24.1	22.3	21.4	26.2	20.8	31.3
経常利益	-30.1	-5.4	7.0	4.4	8.5	10.8	3.4	19.3
商品・サービスの販売価格	8.8	21.5	24.9	28.8	28.8	30.7	28.4	31.0
原材料等の仕入れ価格	45.7	62.2	58.2	62.9	65.6	59.8	59.9	51.6
生産・販売などの設備	1.8	6.4	9.7	10.7	12.4	12.4	13.3	13.0
従業員数	23.6	34.3	41.0	47.0	47.6	50.3	48.2	45.8
うち臨時・パート	-3.9	-0.2	0.7	3.8	0.0	4.2	3.4	6.8
県内需要(売上)	-18.7	7.4	20.6	22.8	16.7	20.6	18.2	28.9
県外需要(売上)	-12.7	13.3	18.4	22.8	17.2	18.3	15.1	22.9
海外需要(売上)	-5.2	-0.2	0.5	5.5	11.6	11.6	8.1	11.7

■建設業BSI

時期	2022年				2023年			
	1-3月	4-6月期	7-9月期	10-12月	1-3月	4-6月	4-6月期	7-9月期
	実績	実績	実績	実績	実績	(見通し)	実績	(見通し)
景況BSI	13.1	-18.1	-1.5	3.1	10.9	12.5	1.4	17.8
売上高	13.1	-18.1	-2.9	12.5	9.4	21.9	-8.2	11.0
経常利益	-3.3	-22.2	-17.6	-10.9	-6.3	4.7	-19.2	-1.4
商品・サービスの販売価格	23.0	20.8	0.0	20.3	20.3	20.3	20.5	16.4
原材料等の仕入れ価格	57.4	79.2	66.2	68.8	73.4	60.9	61.6	47.9
生産・販売などの設備	13.1	6.9	11.8	14.1	12.5	6.3	15.1	17.8
従業員数	52.5	44.4	42.6	46.9	50.0	57.8	58.9	57.5
うち臨時・パート	-1.6	-4.2	-4.4	3.1	-3.1	0.0	0.0	2.7
県内需要(売上)	4.9	-19.4	0.0	14.1	15.6	10.9	-1.4	21.9
県外需要(売上)	3.3	-4.2	-1.5	10.9	4.7	1.6	2.7	1.4
海外需要(売上)	0.0	-1.4	0.0	0.0	1.6	1.6	0.0	0.0

■製造業BSI

時期	2022年				2023年			
	1-3月	4-6月期	7-9月期	10-12月	1-3月	4-6月	4-6月期	7-9月期
	実績	実績	実績	実績	実績	(見通し)	実績	(見通し)
景況BSI	-36.6	5.3	20.0	42.1	5.6	27.8	9.5	28.6
売上高	-31.7	5.3	20.0	34.2	2.8	36.1	7.1	33.3
経常利益	-41.5	-13.2	2.2	7.9	-8.3	13.9	-4.8	26.2
商品・サービスの販売価格	9.8	26.3	23.5	39.5	36.1	30.6	33.3	42.9
原材料等の仕入れ価格	63.4	97.4	66.7	84.2	77.8	75.0	64.3	52.4
生産・販売などの設備	4.9	-5.3	11.1	13.2	0.0	5.6	28.6	28.6
従業員数	9.8	18.4	28.9	34.2	30.6	33.3	38.1	35.7
うち臨時・パート	-4.9	-2.6	4.4	13.2	8.3	8.3	11.9	11.9
県内需要(売上)	-39.0	-5.3	22.2	39.5	-2.8	30.6	7.1	31.0
県外需要(売上)	-19.5	0.0	22.2	39.5	8.3	19.4	16.7	31.0
海外需要(売上)	-7.3	-7.9	6.7	2.6	-2.8	11.1	4.8	7.1

■情報通信業BSI

時期	2022年				2023年			
	1-3月	4-6月期	7-9月期	10-12月	1-3月	4-6月	4-6月期	7-9月期
	実績	実績	実績	実績	実績	(見通し)	実績	(見通し)
景況BSI	0.0	0.0	-5.0	21.1	31.6	0.0	16.7	22.2
売上高	0.0	4.8	0.0	26.3	47.4	-10.5	22.2	22.2
経常利益	5.6	-4.8	-15.0	5.3	42.1	-15.8	-5.6	-5.6
商品・サービスの販売価格	5.6	4.8	28.9	10.5	10.5	10.5	11.1	11.1
原材料等の仕入れ価格	11.1	4.8	15.0	15.8	10.5	0.0	11.1	11.1
生産・販売などの設備	5.6	14.3	10.0	10.5	5.3	5.3	16.7	5.6
従業員数	38.9	61.9	65.0	73.7	57.9	63.2	66.7	66.7
うち臨時・パート	0.0	9.5	5.0	0.0	-5.3	5.3	11.1	27.8
県内需要(売上)	-11.1	-4.8	10.0	26.3	36.8	-10.5	22.2	33.3
県外需要(売上)	16.7	14.3	0.0	21.1	36.8	21.1	22.2	27.8
海外需要(売上)	0.0	4.8	0.0	5.3	5.3	5.3	5.6	11.1

■卸売・小売業BSI

時期	2022年				2023年			
	1-3月	4-6月期	7-9月期	10-12月	1-3月	4-6月	4-6月期	7-9月期
	実績	実績	実績	実績	実績	(見通し)	実績	(見通し)
景況BSI	-22.4	4.0	28.0	4.1	2.8	9.9	21.5	27.7
売上高	-20.9	9.3	38.7	4.1	15.5	26.8	27.7	29.2
経常利益	-38.8	-8.0	25.3	-8.1	0.0	2.8	7.7	24.6
商品・サービスの販売価格	31.3	50.7	5.0	50.0	54.9	49.3	40.0	47.7
原材料等の仕入れ価格	65.7	72.0	69.3	73.0	83.1	63.4	64.6	56.9
生産・販売などの設備	4.5	6.7	6.7	12.2	11.3	12.7	7.7	9.2
従業員数	25.4	32.0	38.7	44.6	39.4	46.5	30.8	35.4
うち臨時・パート	-7.5	1.3	-2.7	4.1	-2.8	8.5	-1.5	3.1
県内需要(売上)	-11.9	1.3	29.3	9.5	14.1	21.1	20.0	29.2
県外需要(売上)	-14.9	20.0	20.0	14.9	8.5	18.3	20.0	21.5
海外需要(売上)	-6.0	1.3	0.0	1.4	7.0	5.6	4.6	7.7

■不動産業等BSI

時期	2022年				2023年			
	1-3月	4-6月期	7-9月期	10-12月	1-3月	4-6月	4-6月期	7-9月期
	実績	実績	実績	実績	実績	(見通し)	実績	(見通し)
景況BSI	6.1	17.1	14.3	-3.6	27.8	30.6	38.2	26.5
売上高	-6.1	8.6	25.0	-14.3	33.3	38.9	23.5	35.3
経常利益	-6.1	-2.9	10.7	-21.4	25.0	36.1	20.6	29.4
商品・サービスの販売価格	9.1	14.3	46.7	7.1	22.2	33.3	29.4	32.4
原材料等の仕入れ価格	15.2	25.7	28.6	46.4	36.1	38.9	35.3	38.2
生産・販売などの設備	0.0	5.7	3.6	0.0	8.3	5.6	5.9	2.9
従業員数	12.1	20.0	25.0	10.7	22.2	25.0	23.5	14.7
うち臨時・パート	3.0	5.7	0.0	-3.6	0.0	0.0	8.8	2.9
県内需要(売上)	-6.1	8.6	17.9	-7.1	25.0	44.4	41.2	38.2
県外需要(売上)	3.0	14.3	17.9	7.1	19.4	25.0	11.8	17.6
海外需要(売上)	0.0	0.0	0.0	0.0	2.8	2.8	2.9	5.9

■旅行・宿泊業BSI

時期	2022年				2023年			
	1-3月	4-6月期	7-9月期	10-12月	1-3月	4-6月	4-6月期	7-9月期
	実績	実績	実績	実績	実績	(見通し)	実績	(見通し)
景況BSI	-41.7	58.1	73.5	51.4	36.8	5.3	31.0	50.0
売上高	-41.7	58.1	82.4	48.6	36.8	5.3	38.1	66.7
経常利益	-41.7	41.9	58.8	43.2	21.1	2.6	14.3	50.0
商品・サービスの販売価格	-22.9	9.7	14.3	29.7	36.8	28.9	33.3	45.2
原材料等の仕入れ価格	37.5	67.7	76.5	67.6	76.3	78.9	76.2	66.7
生産・販売などの設備	-12.5	19.4	11.8	8.1	31.6	31.6	23.8	19.0
従業員数	12.5	41.9	50.0	67.6	65.8	65.8	54.8	52.4
うち臨時・パート	-10.4	-6.5	0.0	-8.1	5.3	5.3	11.9	9.5
県内需要(売上)	-33.3	51.6	64.7	43.2	13.2	-7.9	4.8	35.7
県外需要(売上)	-41.7	51.6	64.7	59.5	42.1	18.4	31.0	50.0
海外需要(売上)	-12.5	-9.7	2.9	32.4	50.0	39.5	28.6	35.7

■飲食サービス業BSI

時期	2022年				2023年			
	1-3月	4-6月期	7-9月期	10-12月	1-3月	4-6月	4-6月期	7-9月期
	実績	実績	実績	実績	実績	(見通し)	実績	(見通し)
景況BSI	-71.4	40.0	33.3	42.9	52.9	58.8	25.0	60.0
売上高	-57.1	46.7	28.6	57.1	52.9	58.8	25.0	70.0
経常利益	-71.4	0.0	0.0	35.7	17.6	23.5	-5.0	35.0
商品・サービスの販売価格	-7.1	40.0	41.2	50.0	47.1	52.9	50.0	40.0
原材料等の仕入れ価格	42.9	93.3	71.4	100.0	100.0	88.2	95.0	90.0
生産・販売などの設備	0.0	0.0	19.0	7.1	17.6	17.6	5.0	10.0
従業員数	14.3	33.3	33.3	50.0	76.5	70.6	75.0	75.0
うち臨時・パート	-42.9	6.7	-4.8	7.1	5.9	17.6	-25.0	5.0
県内需要(売上)	-57.1	60.0	19.0	64.3	58.8	52.9	25.0	60.0
県外需要(売上)	-42.9	53.3	42.9	50.0	58.8	64.7	25.0	70.0
海外需要(売上)	-35.7	20.0	-9.5	14.3	52.9	52.9	25.0	55.0

■医療・福祉BSI

時期	2022年				2023年			
	1-3月	4-6月期	7-9月期	10-12月	1-3月	4-6月	4-6月期	7-9月期
	実績	実績	実績	実績	実績	(見通し)	実績	(見通し)
景況BSI	-43.8	-14.3	-9.1	21.1	-25.0	-6.3	-23.5	5.9
売上高	-43.8	-19.0	-27.3	31.6	-18.8	12.5	-17.6	5.9
経常利益	-50.0	-23.8	-36.4	5.3	-25.0	6.3	-35.3	-17.6
商品・サービスの販売価格	0.0	-4.8	28.6	15.8	12.5	12.5	-11.8	0.0
原材料等の仕入れ価格	37.5	38.1	45.5	63.2	68.8	68.8	52.9	41.2
生産・販売などの設備	0.0	-4.8	13.6	0.0	0.0	0.0	5.9	5.9
従業員数	25.0	61.9	40.9	47.4	50.0	43.8	41.2	29.4
うち臨時・パート	18.8	4.8	-4.5	0.0	-18.8	-6.3	0.0	5.9
県内需要(売上)	-37.5	-4.8	-22.7	26.3	-12.5	6.3	0.0	0.0
県外需要(売上)	-6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	6.3	5.9	5.9
海外需要(売上)	0.0	0.0	-4.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

■その他のサービス業BSI

時期	2022年				2023年			
	1-3月	4-6月期	7-9月期	10-12月	1-3月	4-6月	4-6月期	7-9月期
	実績	実績	実績	実績	実績	(見通し)	実績	(見通し)
景況BSI	-36.0	20.0	29.5	34.3	26.0	28.6	38.5	32.3
売上高	-27.9	15.8	30.7	34.3	26.0	32.5	50.8	30.8
経常利益	-36.0	-2.1	10.2	12.9	16.9	16.9	29.2	21.5
商品・サービスの販売価格	3.5	10.5	-4.5	21.4	11.7	24.7	29.2	29.2
原材料等の仕入れ価格	38.4	52.6	50.0	45.7	50.6	54.5	60.0	52.3
生産・販売などの設備	-1.2	8.4	8.0	14.3	13.0	15.6	9.2	9.2
従業員数	16.3	26.3	45.5	52.9	53.2	51.9	56.9	53.8
うち臨時・パート	-1.2	-2.1	6.8	10.0	1.3	1.3	4.6	7.7
県内需要(売上)	-18.6	18.9	27.3	27.1	16.9	28.6	43.1	26.2
県外需要(売上)	-10.5	9.5	17.0	21.4	15.6	19.5	10.8	18.5
海外需要(売上)	-2.3	1.1	1.1	4.3	11.7	10.4	10.8	10.8

—— 本資料のご利用に際して ——

- ・ 本資料は弊社の著作物であり、著作権法により保護されております。著作権法の定めに従い、引用する際には、必ず出所・株式会社海邦総研と明記してください。
- ・ 本資料は、弊社HP(<http://www.kaiho-ri.jp/>)においても公表しております。
- ・ 本調査に関する問い合わせは、弊社・地域経済調査部・瀬川、当銘までご連絡ください。

TEL:098-869-8724 E-mail:sonshu_segawa@kaiho-ri.jp